千葉大学 国際高等研究基幹
テニュアトラック教員募集要項

公募内容	**募集職名**	准教授（テニュアトラック制を適用。任期５年）
	募集人員	2名程度
	募集対象者	原則として、現在本学に在職中の教員とする。 ※学外（海外含む）に優れた候補者がいる場合には、研究担当理事に事前相談願います。
	所属	国際高等研究基幹
	科研費審査区分	直近で採択された科研費研究種目の審査区分（小区分）を明記（複数可）
	専門分野・求める人物像 ①～④より主・副を各々選択し、応募書類に記載	学問領域は特定しないが、以下の求める人物像に合致する者が望ましい。 ① 学問の多様性を尊重し、かつ独創的な研究を推進する者 ② 学際研究領域を開拓する世界水準の学術研究を推進する者 ③ 新たな価値を創造するイノベイティブな研究を推進する者 ④ 社会・経済・文化の発展を妨げる課題解決を目的として研究を推進する者
	担当業務	・自身の専門分野に関する研究活動（当該分野における国内外の学術動向調査を含む） ・国際高等研究基幹開催イベントへの参加・協力 ・上記専門分野に基づく大学院(修士)及び学部における教育活動
	採用時期	2024年4月以降（審査・内定：～2023年10月予定）
	応募資格 ①～④の全てを満たす者	① 博士の学位を有し、当該専門分野において研究実績を有する者 ② 研究代表者として科研費を獲得している者 ③ 国際的な視野を有し、熱意をもって研究・教育を推進できる者 ④ 本学の教授からの推薦または紹介を受けた者

待遇・所属等	**給与等**	本学の新年俸制給与規程に基づき支給する。 なお、現在月給制の者が応募する場合は、本人の意向に基づき選択可とする。
	勤務時間※	原則、裁量労働制
	休日※	週休日（土曜、日曜）、祝日及び12月29日から翌年1月3日（ただし、週休日及び祝日等に勤務を命じる場合がある）
	休暇等※	年次有給休暇、特別休暇（産前産後休暇、忌引休暇等）、病気休暇、育児休業等
	福利厚生	文部科学省共済組合に加入
	任期	採用日から５年間とする。 ・採用から原則３年目に中間評価を実施、５年目に審査の上テニュア職の採用可否を決定する。（極めて優れている者は、早期にテニュア職採用の可能性がある。）
	所属等	所属先：国際高等研究基幹、配属先：各部局
	その他	・原則として、各部局を兼務し、教育活動にも携わる。 ・原則として、テニュア職採用後は、各部局の承継教員枠への配置換とする。 ・本テニュアトラック准教授の研究活動を支援するメンター教授を置き、テニュア獲得と独立を目指し、テニュアトラック期間中はメンター教授とともに、独自の研究推進のサポートを行う。 ポストを確保しておく必要があることから、応募にあたっては予め部局長の了承を得ること。

※詳細は千葉大学就業規則参照

提出書類	① 個人調書（様式１） ② 推薦書（様式２） ③ 主要論文別刷（各１部）３編以内 ④ これまでの研究・教育活動の説明と採用後の研究計画（Ａ４用紙２枚程度） ⑤ 国際高等研究基幹の教員として研究活動を行うにあたっての抱負等(Ａ４用紙２枚程度)。(求める人材像から対応するものを主・副を選択し記載すること。) ※提出書類は全てについて電子媒体（MS Wordファイル及びPDFファイルの２つのファイル形式）により所属（予定）部局へ提出すること。 ※③～⑤については様式任意とする。

提出締切日	令和５年８月２５日(金)　必着
書類提出先	千葉大学研究推進部研究推進課総括係（国際高等研究基幹担当） （Mail：iaar-office@chiba-u.jp）
留意事項	① 応募書類は、本選考以外には使用はせず、原則として返却しません。 選考後は責任をもって破棄します。 ② 選考過程で面接を実施する場合があります（旅費は自己負担)。 ③ 教育研究業績が同等であれば、女性、外国人を積極的に採用します。
書類提出及び問合せ先	千葉大学研究推進部研究推進課総括係（国際高等研究基幹担当） （Mail：iaar-office@chiba-u.jp）

【国際高等研究基幹について】

国際高等研究基幹は、学問の多様性の尊重、学際領域の開拓及び新たな価値を創造するイノベーション創出を推進し、我が国の社会・経済・文化の発展に資することを目的として、令和４年４月に設立した組織です。同基幹では、千葉大学の強みと成り得る優れた中堅・若手研究者グループによる飛躍的な研究を支援するとともに、次世代を先導する中堅・若手研究者の育成を支援することを主な業務としています。